

※ 外部意見の反映

幕別町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価の報告書に対する主な意見

本報告書を作成するにあたり、点検及び評価の客観性を確保する観点から、知見の活用として町長部局の部長職等から聴取した主な意見は次のとおりである。

	ご意見	意見に対する町教委の考え方
1	《「第1章 教育委員会の活動状況等」について》 他市町村では、教育委員の氏名や任期などを活動状況の前段に入れているところが多いように見受けられるので、次年度以降検討してはどうか。	ご指摘の点については、次年度から追記することで検討いたします。
2	《「第2章 第6期幕別町総合計画の基本計画に基づく評価」について》 教育に関わる事業においては、単なる数値や予算執行だけでなく、教育特有の子どもたちの確実な成長、質的成果（児童生徒の成長や地域連携の効果等）が見落とされず、しっかりと反映される視点を今後も大切にしたいと考えています。	今後も数値目標の達成に限らず、多角的な視点で事業がもたらす効果を含めて、評価に反映されるよう検討してまいりたいと考えます。
3	活動指標に対する成果指標がマッチしていない事業が見受けられるので、次年度以降検討してはどうか。	次年度以降、活動指標と成果指標の設定が一体的なものとなるよう検証を進め、改善してまいりたいと考えます。
4	《点検・評価に対する外部の知見の活用について》 学識経験者や教育関係者をはじめとする専門的な外部の視点を取り入れ、広く意見を聴取・反映させる手法は、評価の客観性と透明性を担保する上で極めて有効であると考えます。内部の視点だけにとどまらず、多様な専門的知見を交えることで、教育施策の質と実効性が一層高まるものと考えています。	今後も専門的知見を有する外部関係者の方々の視点を取り入れ、更なる教育施策の推進に努めてまいりたいと考えます。